
+。 短編。 + 友情 恋愛

郁恵

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

+。 短編。 + 友情 恋愛

【Nコード】

N 6 5 8 4 J

【作者名】

郁恵

【あらすじ】

アイツのことが好きなアタシ

でもアイツの気持ちは——??

（前書き）

初！！投稿

「好きだから、好きなんだよ」

お願いだから、わかってよ――

「ねえ」

「あつ？」

「電話、していい？」

「ああ」

いつもアタシに冷たいアイツ

話していると、すっごく楽しくて……
話していると、安心できる

言葉や態度は冷たいけど
やっぱ好きだなんて思う

でも、アイツとアタシはただの友達でしかなくて

これはアタシの片思いでしかない

電話するくらい仲良いのに
常にアイツは遠くにいるの

いくら勉強頑張っても

いくら運動頑張っても

アイツはアタシの一步先を常に歩いて行つてて……

いつまで経っても追いつけやしない

……違う

アタシがただ、立ち止まってるだけなのかもしれない

アイツは自分のペースで歩いてるのに、アタシはただ動いてるような気になっただけかもしれない
——
実際は歩いてないのに——

やめた

立ち止まるの

今日で、この気持ちに踏ん切りをつけよう
キリがないこの想いに……

「ちょっと待って!」

「あっ?」

帰りかけているアイツをアタシは必死に呼び止めたんだ
アイツはあっさり振り向いてくれた

「アタシ――」

「ああ」

「アタシ――」

「早く言え」

……ああ、ムードぶち壊し
でも、そういうアイツが好きなんだ

「アタシ、アンタのこと好きなんだ」

「……はっ？」

「だから……!!」

「……なんで？」

「好きだから、好きなんだよ」

……びつくりしてるだろうなあ
でも、いいんだ

フラれても、今なら立ち上がれる気がするから――

しばしの沈黙

そして――

アイツの重い口が開いて――

「俺も――」

これからずっと一緒だよな

End

アリガトウ

（後書き）

あんまり上手に書けなかったけど

読む人が共感できるような内容になるように書きました

これからも短編はボチボチ書いていくので、大目に見てください

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6584j/>

+。短編。+ 友情 恋愛

2011年10月6日17時35分発行